

# 令和5年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

## 学校の概要

開平小	学校	児童数	52
-----	----	-----	----

### 平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20m シャトルラン	50m走	立ち幅跳び	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	16.17	20.83	36.63	40.83	52.78	9.37	157.63		
大阪市	15.97	18.72	32.66	38.27	45.10	9.50	147.92	20.35	51.13
全国	16.13	19.00	33.98	40.60	46.92	9.48	151.13	20.52	52.59
女子	14.43	14.37	38.21	36.33	34.32	9.88	141.19		
大阪市	15.88	17.85	37.44	36.49	34.75	9.74	140.20	12.69	52.67
全国	16.01	18.05	38.45	38.73	36.80	9.71	144.29	13.22	54.28

### 結果の概要

実施した7種目のうち、男子は、すべての種目において大阪市及び全国平均を上回った。一方女子は、「立ち幅跳び」で大阪市平均を上回り、「反復横跳び」と「20mシャトルラン」で大阪市平均とほぼ同等となったが、その他の種目については、平均を下回った。

質問項目「運動やスポーツをすることは好きですか」では、男子・女子ともに、最も肯定的な回答「好き」の割合が大阪市・全国平均より約10%低い傾向にあり、肯定的な回答全体を見ても大阪市・全国平均を下回る結果であった。「1週間の総運動時間が60分未満の児童生徒の割合」については、男子は8.4%で大阪市及び全国と同等の割合であった。一方、女子は28.6%とかなり高い割合となった。

### これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

本校の運動場は、校舎増築に伴いさらに狭くなった。そのため、屋外での体育は、学校から徒歩15分ほどの場所にある第2運動場を使用しており、計画的な運用を図りながら、体力の向上に努めている。また、児童数も急増していることから、休み時間は、運動場 体育館、かいへいオアシス（中庭）、かいへいそらっぱ（屋上広場）を学年ごとの割り当てを決めて使用し、運動の機会を設けている。

今年度も、中央区体育支援事業の走り方教室で速く走る方法、ダンス教室で身体の動きを楽しみながら身に付けてきた。また、運動委員会主催のなわとび大会でいろいろな技にチャレンジしたり、持久走記録会に向けて持久走週間を設け、休み時間に走って持久力を高める機会をもったり、目標達成に向けて積極的に運動に取り組む姿が多く見られた。

運動することが好きな児童が増えるよう、それぞれの場所の活用方法や運動量を確保していくための方策を検討するとともに、運動のポイントを明確に示して指導に取り組むようにする。